

学んだ文法を 発信の形で 機能させることはできるのか

岐阜県立岐阜北高等学校
高見 知宏

1

英コミュの時間数は週3時間しかない！

- 授業内でできることは限られている。
- 短い時間であっても、基本的な文法項目を着実に定着させたい。
⇒**文法項目を着実に定着させるための授業実践が求められる。**

ただし、学習指導要領においては、

「実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする」とあるので、

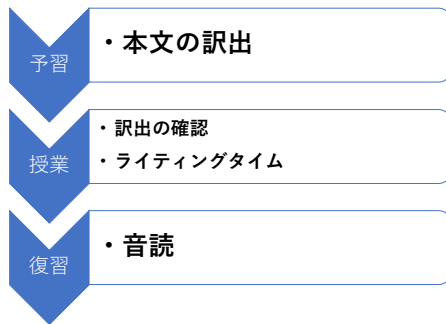
授業内でやるべきことは、

教員⇒具体的な場面設定を行う。

生徒⇒実際に活用できる知識・技能を身に付けていく。

2

英コミュの授業は以下のように進めている。



3

予習

- 一部の英文に下線部を引き、その英文を訳させる。
- 全文訳は求めない。

特に学ばせたい英文の訳をさせる。

•How about making children put away their toys? (教科書本文より)

4

授業（ライティングタイムの設定）

★使役動詞の使い方を確認する。（make / have / let の使い分け）

<A> 昨日兄は私にコンピュータを使わせてくれた。

 私は兄に全ての野菜を運んでもらいます。

<C> その映画を見て私は泣いた。

- ①ペアで使役動詞をそれぞれ選択
- ②ペアで口頭で作文
- ③個人で英作文 ⇒授業内で文法項目の定着を図る。

5

復習

●復習⇒本文を音読する。（特に下線部訳をさせた問題）

●単元テストを実施する。

How about making children put away their toys?

を並べ替え問題で出題した。文法の定着度を確認する。

⇒92.4%が解答できた！

★しかしながら、上記の問題が解けたからといって、
文法項目が定着したといえるのだろうか。

6

「重要なことは、実際のコミュニケーションにおいて、習った文法をどう使うかである。」

・論表の授業において、100語でのWritingを実施した。

「ペットを飼うことができるアパートが増えるべきか」

使役動詞の使用を特に求めたわけではないが、

… makes them feel unhappy 等、

使役動詞を使っている答案が多数あった。

★上記の活動を通して、文法項目が定着していると考えた。

7

「定着＋発信の形で機能させるためには」

①英コミュや論表の授業を通して、文法項目を着実に定着するよう工夫が必要である。（論表の授業も使う。）

②ライティング（自由英作文）において、構文の使用を指定する。文法項目が定着したかどうか評価できる。

8

以上から、研究内容を以下のように設定した。

●研究内容

重要文法事項の1つである「関係詞」の定着を図り、発信の形で機能させていくことを目標とする。

9

①英コミュの授業で「関係詞」を扱う。

In Japan, the volume of rice **that** an adult ate for one meal was defined as one *go*.

リーディングを中心とした学習から関係詞を学ぶ。本文の中で扱われている基本的な関係詞を学び、関係詞を含む英文読解に慣れる。

10

②後期中間考査（英コミュ）で「関係詞」の問題を出題する。

英コミュの授業内で扱った英文における、関係詞を含む英文に関して何問か出題する。

並べ替えを中心に出題する。

（「知識・技能」の評価）

⇒70～80%の正答率であった。

11

③論表の授業で「関係詞」を扱う。

We stayed at the hotel by the lake, **where** you can see a nice view of Mt. Fuji.

基本的な関係詞の用法を学んだ生徒が、より発展的な関係詞の用法を学ぶ。

関係詞を自然に使えるような授業を展開する。

12

④実力テストにおいて「関係詞」を扱った問題を出題する。

和文英訳問題を出題し、関係詞を含む英文を書くことができるかどうかを問う。

「その絵画を買った女性は、芸術には全く興味をもっていなかった。」

The woman **who** bought the picture was not interested in art at all.

⇒ 64%の正答率であった。

13

④実力テストにおいて「関係詞」を扱った問題を出題する。

「高校を卒業するとすぐに、彼は叔父が農場を営んでいるブラジルに渡った。」

As soon as he graduated from high school, he went over to Brazil, **where** his uncle ran a farm.

⇒ 1%の正答率であった。

14

⑤英コミュ・論表の授業で「関係詞」を再度復習する。

実力テストの結果を分析し、関係詞の中で理解できていない箇所を補強する。

15

⑥ライティング（自由英作文）で「関係詞」の力を測る

ライティング（自由英作文）を出題し、関係詞を含む英文を入れるように指示を出す。

テーマは
The place I want to visit

16

⑥ライティング（自由英作文）で「関係詞」の力を測る

- Spain has many soccer teams that are strong and popular.
- I have a friend who has been to Italy.
- The goods which are sold there are cute.
⇒よく書けている！
- I have lived in Gifu which does not have the sea.
⇒惜しい答案がたくさんあった！！

17

⑥ライティング（自由英作文）で「関係詞」の力を測る

- 「関係詞」を含む英文が書けている生徒の割合
文法的に正しい英文である ⇒**32%**
関係詞以外に間違いを含む英文を書く ⇒**25%**
「関係詞」の使い方が間違っている生徒 ⇒**41%**
- 全員が発信として使えるまでには至っていない。**

18

⑦学年末考査（論表）で「関係詞」の問題を出題する。

生徒自身が復習を繰り返す中で、関係詞を自然に使えるように支援する。

学年末考査を通じて「知識・技能」を評価する。

19

「学んだ文法を発信の形で機能させることはできるのか」

⇒機能させるまでに時間がかかる！



20

来年度以降も生徒たちの成長を見守る

You may recognize what you hear and read, but you almost certainly still have some way to go before you can produce the language of the dialogues correctly and fluently.

学んだ文法を発信の形で機能させることができるよう、
来年度以降も続けて支援していきたい！